

イベント 10.24

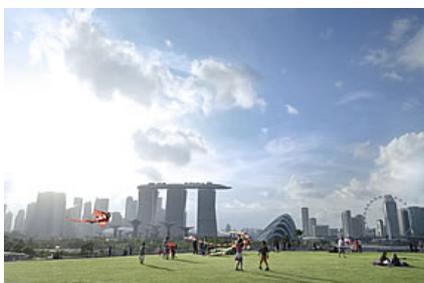
Osaka Creative Forum

まちの魅力のつむぎ出しかた

—まちが魅力的であり続けるためのプラットフォームとは？—

[トップ](#) >> [アーカイブ](#) >> Osaka Creative Forum「まちの魅力のつむぎ出しかた」

このページの情報は、終了した事業に関するものです。



まちの魅力は、建物や道路、河川や公園などを複合的に捉えてエリアデザインすることで、再びつむぎ出すことができる可能性を秘めています。そしてエリアデザインを行うには、行政のスタンスや市民・企業活動のあり方、まちづくりや建築における社会性や経済性の踏まえかた、イベントなど社会実験による規制緩和を視野に入れたトライアンドエラーなど、多様で継続的なアクションが求められます。

これを具体的に実行するための仕組みや組織、すなわちプラットフォームづくりが新しいまちづくりに必要とされています。

今回は、シンガポールを始め、まちづくりの新しいカタチを実践し、それぞれの分野でご活躍されている方々から、実例を交えつつお話を伺います。

開催内容：

- (1) 主催者あいさつ
- (2) 話題提供

水都再生：まちのつかいこなしのデザイン（関西5大学連携事業にて、最優秀賞を受賞した学生チームによる成果発表）

- (3) 都市魅力戦略の先進事例紹介

Eliza Choo氏（シンガポール 国家開発省 土地利用計画機関 都市再開発庁アーバンデザイン1 課 ディレクター）

「多様なステークホルダーによるプラットフォーム型事業の可能性、そこにコミットする意義」

木下 斉氏（一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス代表理事）

「ポスト市民参加、市民経営によるまちづくり」

嘉名光市氏（大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻 准教授）

「エアリアマネジメントによる都市のり・デザイン」

忽那裕樹氏（株式会社E-DESIGN 代表取締役）

「プラットフォーム形成支援事業と水都大阪パートナーズの活動について」

- (4) パネルディスカッション

⇒ [Osaka Creative Forum ちらし](#) (PDF)

開催概要

Osaka Creative Forum

パネリスト：Eliza Choo、木下 斉、嘉名光市、忽那裕樹

日時：10月24日（金）18:00～20:30

会場：朝日生命ホール（淀屋橋）

参加費：1,500円

定員：300名（事前申込制・先着順）

主催：大阪府、大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

申込方法

- ・必要事項（代表申込者、メールアドレス、所属、肩書、電話・FAX番号、参加者名、参加人数）を記入し、FAXもしくは、メール（※）でお送り下さい。
※メールの方はタイトルを「enocoディスカッション申し込み」として下さい。
- ・申込の確認後、事務局からメールもしくはFAXでご連絡させていただきます。
- ・先着順で受け付けます。（定員300名）
- ・参加申込受付を受信して申し込み完了となります。 ※参加費は当日受付でお支払いください。

申込み・お問合せ先

江之子島文化芸術創造センタープラットフォーム部門（株式会社E-DESIGN内）
(Tel) 06-4964-5151
(Fax) 06-4964-5152
(E-mail) ishizuka@enokojima-art.jp（担当：石塚）

パネリスト紹介

Eliza Choo

シンガポールの国家開発省（MND: Ministry of National Development）土地利用計画機関、都市再開発庁（URA: Urban Redevelopment Authority）アーバンデザイン1課ディレクター。

シンガポール国立大学建築学科を1998年に卒業し、その後URAの奨学金により、アメリカのコネル大学建築学科で学び、2001年に卒業。既存の都市環境を変えていくことへ強い関心を持ち、2001年にURAに入庁して以来、ギルマン・バラックス・アート地区、ホランド・ビレッジ・アイデンティティ・ノード、パヤレバー、カラン川成長地域、シンガポール川などのプロジェクトに携わっている。シンガポール川のプロジェクでは、URAのプレスマネジメント部門や、シンガポールリバーワンという周囲の利害関係者や事業主から成るNPO団体と協働し、公共空間をつくり、その環境をどのようにマネジメントするかという視点から都市計画プロジェクトを遂行している。

木下 斉

1982年東京生まれ。1998年早稲田大学高等学院入学、在学中の2000年に全国商店街合同出資会社の設立並びに社長就任。2005年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、2007年一橋大学大学院商学研究所修士課程修了。現在、全国14都市が連携する事業型まちづくり会社の連携組織である一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス代表理事、内閣官房地域活性化伝道師ほか。

嘉名光市

1968年大阪生まれ。博士（工学）、技術士（都市及び地方計画）、一級建築士。大阪府市都市魅力戦略会議、大阪版BID制度検討会、デザイン都市・神戸創造会議などに参加。京阪神を中心として都市の再生に向けた都市デザイン、参加型まちづくり、空間デザイン、エリアマネジメントに取り組む。大阪府・大阪市特別参与、水都大阪パートナーズアドバイザー 他

忽那裕樹

1966年大阪府生まれ。大阪府立大学農学部緑地環境工学科卒業。景観・環境デザインをはじめ、まちづくりの活動や仕組みづくりまで、幅広いプロジェクトに携わる。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネジメント、タウンマネジメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わり、現在、官民協働の場として設立した水都大阪パートナーズ及び江之子島文化芸術創造センターのプロデューサーを務めている。NPOパブリックスタイル研究所理事長。

連動企画

enocoディスカッション

シンガポールの事例に学ぶ、クリエイティブなまちづくり

Osaka creative forumの議論をディスカッションによってさらに掘り下げます。
終了後には交流会を予定しています。

日時：10月25日（土）15:30～（交流会18:30～）
会場：江之子島文化芸術創造センター [enoco] 4Fルーム2
参加費：ディスカッション1,000円/交流会1,000円（軽食、ワンドリンク込）
定員：50名（申込先着順）
申込み・お問合せ先：江之子島文化芸術創造センター [enoco]
TEL:06-6441-8050/Mail:art@enokojima-art.jp（担当：峯）

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	いいね！ 943	
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校	ツイート	
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			